資料番号	8

令和８年 11 月 19 日
課　名　商工労働局イノベーション推進チーム
担当者　担当課長　門永
内　線　3354

令和８年度「ひろしまユニコーン 10」事業の実施状況について

１　要旨

県内スタートアップの海外市場での事業展開を加速させる「他機関プログラム活用支援事業」の採択状況、並びに財務戦略や知的財産権戦略等のコーポレート機能の基盤整備を支援する「資本政策支援事業（CFO BASE HIROSHIMA)」におけるセミナー開催状況及び特許戦略策定・出願支援の採択状況について報告する。

２　他機関プログラム活用支援事業

（１）概要

県内スタートアップの多様な海外進出のニーズに対応するため、独立行政法人日本貿易振興機構等の支援機関が実施する海外渡航を前提としたプログラムへの参加や海外展示会への出展に必要となる渡航費用の一部を支援する事業について、１次募集を実施し、４社を採択した。

支援上限額は１社につき２人分まで、１人あたり 30 万円（対象経費の 2/3 以内)。

（２）採択企業（並びは 50 音順）

	企業名	他機関プログラム・海外展示会の名称（地域）	事業内容
1	株式会社エイトノット	JETRO「J-StarX UK Accelerator Programme（Space・Advanced Technologies)」（イギリス・ヨーロッパ）	小型船舶向け自律航行システムの開発・提供
2	株式会社エムネス	JETRO「J-StarX US Healthcare Breakthrough プログラム　Business Development コース」（アメリカ）	クラウド型医療画像プラットフォーム「LOOKREC」の開発・提供
3	SYNRA 株式会社	海外展示会「CES 2027」（アメリカ・ラスベガス）	インフラ点検を効率化する振動可視化システムの開発・提供
4	Paper Clue 株式会社	海外展示会「VIVATECH 2026」（フランス・パリ）	研究支援プラットフォーム「Paper Clue AI」の開発・提供

３　資本政策支援事業（CFO BASE HIROSHIMA）

（１）セミナー

ア　概要

県内スタートアップ等を対象に、資本政策等をテーマとしたセミナーを開催し、登壇者との個別メンタリングの機会を提供した。

イ　開催実績･今後の予定

（ア）開催実績

・第１回（令和８年７月 23 日）
「資本市場の変化に地域の CFO はどう向き合うべきか」
登壇者：株式会社パワーエックス 執行役コーポレート領域管掌 CFO 藤田利之氏、
メドメイン株式会社 取締役 CFO 村上篤氏　他

・第２回（令和８年８月５日）
「バイサイドから考察する M&A によるバリューアップ戦略と実務」
登壇者：シューペルブリアン株式会社 取締役 CFO 古山太一氏、
株式会社クアンド 取締役 CFO 佐伯拓磨氏

・第３回（令和８年８月 18 日）
「急成長を描くマーケティング×ストーリー×ファイナンス戦略」
登壇者：デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 粂田将伸氏

・第４回（令和８年９月４日）
「最新ケーススタディから考察する資金調達トラブル回避実務」
登壇者：TMI 総合法律事務所 京都オフィス パートナー 林雄亮氏、
TMI 総合法律事務所 広島オフィス アソシエイト 山口貴臣氏　他

・第５回（令和８年 10 月 23 日）
「AI 時代にこそ『選ばれる理由』を知財に変える。スタートアップのためのブランド経営」
登壇者：株式会社テックコンシリエ 代表取締役 鈴木健二郎氏

・第６回（令和８年 11 月５日）
「創業からのファイナンスミックス戦略」
登壇者：株式会社 INQ 代表取締役 CEO 若林哲平氏、
Gazelle Capital 株式会社 代表取締役 代表パートナー 石橋孝太郎氏　他

・第７回（令和８年 11 月 18 日）
「企業文化は経営戦略～カルチャーを言語化し、組織の力に変える方法」
登壇者：Almoha 共同創業者 COO／Startup Culture Lab.所長 唐澤俊輔氏

（イ）今後の開催予定

・第８回（令和９年１月中旬）
「何となくマネジメントから今すぐ脱却するための、実践マネジメント論」
登壇者：株式会社 EVeM 代表取締役 長村禎庸氏

・第９回（令和９年１月 21 日）
「超・採用難時代の新・採用論～個人は変わった、社会も変わった。採用は変われるか～」
登壇者：株式会社ワンキャリア Evangelist 寺口浩大氏

・第 10 回（令和９年２月初旬）
「社員が増えても、強さを手放さない組織の作り方」
登壇者：トイトイ合同会社 代表 永島寛之氏

（２）特許戦略策定･出願支援事業

ア 概要

特許戦略の策定及び権利化の促進に向け、出願関連費用の一部を支援する「特許戦略策定・出願支援」について、１次募集を実施し、８社を採択した。

支援上限額は、国内出願は 40 万円、海外出願（PCT 国際出願等を含む）は 60 万円（いずれも対象経費の 2/3 以内）。

イ 採択企業（並びは 50 音順）

	企業名	事業内容
1	株式会社エイトノット	船舶向け自律航行システムの開発・提供
2	ESREE Energy 株式会社	ヒートポンプを用いた蓄熱蓄電技術の開発
3	OICT 株式会社	光学干渉技術を活用した非接触温度計測装置の開発・販売
4	株式会社ジザイエ	工場や建設現場におけるリアルタイム遠隔就労支援システムの開発・提供
5	SYNRA 株式会社	インフラ点検を効率化する振動可視化システムの開発・提供
6	野村乳業株式会社	植物乳酸菌を活用した発酵飲料の開発・製造・販売
7	株式会社 Forema	ペットの腸内細菌解析とペットフード・サプリの開発販売
8	株式会社マテリアルゲート	単分子誘電体の製造･販売、単分子誘電体デバイスの開発および技術供与

４ 今後のスケジュール

他機関プログラム活用支援事業及び特許戦略策定・出願支援については、令和８年 11 月２日から２次募集を開始した。

【２次募集ページ】

他機関プログラム活用支援事業	特許戦略策定・出願支援
令和８年度「ひろしまユニコーン 10」Beyond Borders Support の２次募集を開始します！ ｜ 広島県	令和８年度「ひろしまユニコーン 10」CFO BASE HIROSHIMA「特許戦略策定・出願支援」の２次募集を開始します！ ｜ 広島県